

# ステレオ茶会の流れ

## 薄茶席の流れ

広間の席入り（入り口と床前で礼、カメラ拝見、着席します。）

入室前に正座して床を見ます。

持ち物は膝右に置いておきます。

正座のまま畳に手をハの字に付けて一礼します。

立ち上がり歩いて床前へ進みます。

床前で正座して一礼します。

床のカメラを拝見します。

立ち上がり席へ向かい、着席します。

畳の縁から八寸（24cm）内側へ座ります。

懐紙と黒文字を膝右に置きます。（その他の大きな荷物は後ろへ置きます）

前の人が床前を離れたら次の人が入ります。

## 亭主との挨拶

主客「本日は結構なお席にお招きにあずかり、まことにありがとうございます。」

亭主「ご遠方をようこそお越し下さいました。本日はごゆっくりお過ごしください」

主客「本日のおカメラは？」から自由にカメラについて歓談。

（床のカメラについて紹介した会記をご用意いたします。）

## お菓子を頂く

生菓子が器に運ばれて来ます。

懐紙の輪を手前に向けて、下から一枚を表へ折り返し、膝前に置きます。

左手を添えながら、右手に持った黒文字で生菓子を器の手前から、ひとつ取って懐紙に乗せます。

懐紙に乗せた生菓子を黒文字で切って頂きます。

次に干菓子を器から向こう手前の順に手で取って懐紙に乗せます。

干菓子は手でつまんで頂きます。

## 薄茶を頂く

お茶が運ばれて来ます。

右手で茶碗を取り、左手のひらに受けて、おしいたきます。

茶碗の右側を手前に来るように回します。

3口程で飲み、最後は吸いきります。（ズツつと音が立ちます。）

飲み終わったら、右手の指先で、飲み口を左から右へぬぐいます。

指先を懐紙で清めます。

茶碗の正面を戻し（手前を右側に回し）膝前に置きます。

## 挨拶

亭主「たいへん失礼いたしました。万事不行き届きで申し訳ございませんでした。」

主客「ありがとうございます。たいへん楽しく過ごさせて頂きました。」

その後テキトウに。

## 銀塩席の流れ

### 銀塩ステレオ写真を拝見する

主客に初めの作品とビューアーが、出し帛紗（今回は、カメラ拭きの布）に乗せて運ばれて来ます。

帛紗ごと右手でビューアーを取り、左手のひらに受けて、おしいたきます。

一枚目の作品を鑑賞します。

亭主からお写加減（本来は、お福加減）をうかがう挨拶があります。

主客はひとこと感想を述べます。（すばらしゅうございます。福眼でございます。など）

全部拝見したら、次客との間に置きます。

次客からは、帛紗に乗せたビューアーをおしいたき、写真を拝見、次の人との間に置きます。

## デジタル席の流れ

### 投写 どうしゃ（本来は、投句）

兼題は『向島百花園』です。当日撮影した作品を、事前に一つ投写します。

### 選写 せんしゃ（本来は、選句）

一から十七までの番号が記入されている選写用紙を出します。

主客に初めのデジタルビューアーが、出し帛紗（今回は、カメラ拭きの布）に乗せて運ばれて来ます。

帛紗ごと右手でビューアーを取り、左手のひらに受けて、おしいたきます。

作品を鑑賞します。

拝見したら、次客との間に置きます。

気に入った写真五つを選び、選写用紙の番号の左横に印を付けます。

（写真の特徴などメモしておきましょう。）

## 披講 ひこう

順に気に入った作品、五つの番号を読み上げます。

自分の番号を呼ばれたら、名前を言います。

選写用紙の番号の右横に作者の名前を書きます。

## 選評

名前を呼ばれなかった写真があれば、順に作者をたずねます。

今回、上位五名の方は、ご褒美のお菓子がもらえます。

室内を片づけて退出します。忘れ物のないようにしましょう。